

平成31年3月理事会

議事録

平成31年3月4日午後9時00分、一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会、事務局（東京都日野市高幡1004番地の3 ラ・ヴィ・エゼー303）において、理事5名（総理事数5名）及び監事 白柳 一美 出席のもとに理事会を開催した。なお、下記議案につき可決確定の上、午後9時45分に散会した。

出席理事	西野 明樹	（代表）（議長兼議事録作成者）
	倉嶋 麻理奈	ビデオ会議システムを利用した出席
	永沼 利一	ビデオ会議システムを利用した出席
	上田 直志	ビデオ会議システムを利用した出席
	米田 未那	ビデオ会議システムを利用した出席
出席監事	白柳 一美	

理事 西野 明樹 は、選ばれて議長となり、本日の理事会はビデオ会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同様に適時・的確な意思表示が互いに行える状態となっていることを確認した。

報告事項

1) 今後の理事会開催日程について

偶数月は第2月曜日午後9時～、奇数月は第1金曜日午後9時～行う。

2) 前顧問税理士の小林英正氏との裁判について

1回目も2回目も相手方欠席となっている。このまま相手が出席しなければ、明日の裁判が最後になり、こちらの主張が全面的に認められることになる。

第1号議案 正会員としての意見表明機会の確保に関する件

議長は、平成31年3月2日に開催された定時会員総会にて正会員から、正会員が理事会直接意見したり、正会員同士が意見交換したりできる機会を設けて欲しいとの要望があったことを説明し、これについて理事会での審議を求めた。

米田理事から、ホームページ上で正会員だけが議論できる場を設けられないかとの意見があったが、西野代表からそれは技術的に難しいことを返答した。倉嶋理事から、意見はこれまでもいつでもメールで表明できるのではとの意見があった。永沼理事からは、正会員同士の議論の場が求められているのではないか、掲示板のようなものはつけれないか、との意見があった。

理事らで慎重に協議を行った結果、正会員同士の議論によって建設的な意見をもらえるのなら検討の価値があるとの意見で一致したが、まずは事務局で技術的に実現可能かどうか試みてみることとなった。

第2号議案 特例法アンケートに関する件

倉嶋理事は議長に求められ、特例法から手術要件などをなくそうなどの動きがあり、それについて法人として意見を出す必要があり、その前段階として意識調査を行う必要があるのではないかと述べた。

理事らで慎重に協議を行った結果、専門家の見解が先行し、当事者の意見がしっかりと掬われていないとの認識が共有され、まずは実態調査を行うことが全会一致で承認可決された。その際、特例法の要件に対する意識や各要件についてどのような要件がいいと思っているかなどについてもアンケートに盛り込むこととなった。また、特例法アンケートについては上田理事と西野代表がたたき台をつくることとなった。

次回理事会の開催日時

平成31年期4月理事会は、平成31年4月1日（月）午後9時から行う。

以上の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事並びに出席監事がこれに記名押印する。

平成31年3月4日

一般社団法人 g i d . j p 日本性同一性障害と共に生きる人々の会理事会

議長 代表 **西野 明樹**

副代表 **倉嶋麻理奈**

理事 **上田 直志**

同 **米田 未那**

同 **永沼 利一**

監事 **白柳 一美**

以下余白